

平成 19 年度 研修・指導・学習事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町の担当職員を対象に研修会を実施した。

実施日	研修内容など	参加者	担当部
19.6.26	環境保全基礎技術研修会 ・水質異常時における対応について ・感覚公害の測定法について ・平成 19 年度の環境保全対策事業について	24 名	環境部
7.17	衛生統計基礎研修 ・Web アンケートの基礎 ・健康指標について ・課題解決に向けて、健康指標の活用方法を考えよう	9 名	健康長寿推進室
7.20	食品衛生基礎技術研修会 ・食中毒検査法の概要と食中毒事例 ・ウイルス性食中毒について ・食品収去検査について	6 名	保健衛生部
10.5	環境衛生基礎技術研修会 ・水質検査のための試料採取方法と浄水概論 ・日野川地区水道管理事務所施設見学	28 名	保健衛生部
10.11	感染症基礎技術研修会 ・福井県感染症情報の活用法 ・福井県における感染症流行予測調査 ・ノロウイルス感染症について ・腸管出血性大腸菌発生状況	16 名	保健衛生部
2.12 ～15	細菌検査技術研修 ・経口感染症の菌の分離・同定検査方法	3 名	保健衛生部
2.22	衛生・環境技術研修会 演題：健康食品の安全性と有効性 講師：(独) 国立健康・栄養研究所 情報センター 健康食品情報プロジェクトリーダー 梅垣敬三氏 当センターの研究紹介 ・福井県の健康寿命について ・高齢者施設におけるインフルエンザ予防策の検討ーインフルエンザワクチンの検証を踏まえてー ・福井県における酸性雨の現状について	55 名	保健衛生部 健康長寿推進室

(2) 福井大学医学部環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 5 名の学生を受け入れた。

- ・期間：7 日間（5 月 25 日～7 月 6 日）
- ・内容：保健衛生分野（病原微生物、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。
環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習。

(3) インターンシップ研修制度への参加

学生が在学中に就業体験をするインターンシップ制度（福井労働局・福井県経営者協会主催）に協力し、学生の受入を行った。

- ・参加大学（人数）：福井大学（6名）、福井工業高等専門学校（1名）
- ・期間：5日間（8月6日(月)～10日(金)）
- ・研修内容：福井県の環境保全対策について（事業全般、河川・湖沼の水質調査、環境化学物質（環境ホルモン等）調査、大気汚染調査、大気汚染監視システムなど）
- ・研修生数：7名

(4) 環境教室

小中学生の環境学習を支援した。

①実施状況

- ・19.7.29 夏休みエコロジー教室 小学生（5、6年生）とその保護者
（生徒23名、保護者21名）
- ・19.10.26 訪問学習受入（社中学校） 中学校1年生 生徒3名

②実施内容

- ・夏休みエコロジー教室：
 - 第1部 花粉を調べる。ミクロの世界をのぞく。
 - 第2部 身近な水の汚れを調べる。酸性雨を学ぶ。
- ・訪問学習対応：
 - 大気、水、ゴミ、その他について学習